

要請番号 (JL21525A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コスタリカ	H113 作業療法士	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2025/3 ・ 2026/1 ・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

グアピレス特別支援学校

3) 任地 (リモン県グアシモ市) JICA事務所の所在地 (モンテスデオカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2009年3月に開校したリモン県唯一の公立特別支援学校であり、0-21歳までの乳幼児・児童・生徒約160名を受け入れている。一日あたりの平均生徒数は約60人。職員数は約40名だが専属教員は8名のみ。学年は年齢毎に7区分に分かれ、知的障害・発達障害・身体障害・脳性麻痺・その他の先天性の障害のある生徒が多い。コロナ禍ではオンライン授業を実施してきたが、対面式授業も再開している。2019年8月から隊員が活動していたが、2020年3月にコロナ禍で帰国した。今回で3代目となる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同地域は貧しい家庭が多く、学校でも車いすや姿勢補助具が圧倒的に足りていないため、配属先では、授業中や食事の時間などの姿勢保持が難しく、効率的な活動ができず困っている。教員は軽度の学習障害児に関する知識しかなく、十分な支援が行われているとはいえない。また、遠くから保護者による送迎で通学する生徒は、週に2、3回程度しか登校できない。これまでの隊員は、リサイクル廃材を利用した姿勢補助具・自助具の作製、教室環境の整備、教室を巡回しての授業支援、家庭訪問等を行った。これらの活動を引継ぎ、更に保護者への療育指導や、卒業後の自立・就業支援についても活動していくことが求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚の理学療法士や職員と協力して以下の活動をする。

- リサイクル廃材を利用した姿勢補助具・自助具を作製し、その使用法・作り方を指導する。
- 生徒の日常生活活動の能力を評価し、その向上のために支援を行う。
- 授業運営や生徒たちへの効果的なアプローチについて、担当教員へ提案し支援する。
- 理学療法士と共に、13-21歳の生徒を対象として就労を視野に入れた作業トレーニングを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業室、作業机、ミシン、パソコン、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

業務を一緒に行う同僚: 理学療法士 30代女性(経験8年)

言語聴覚士 4名、学校教員 40名

活動対象者:0-21歳の乳幼児・児童・生徒(主な疾患:知的障害、自閉症、脳性まひ)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（作業療法士）

[性別]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

・ 障害者を対象とした活動経験

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実践的な支援のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は原則ホームスティとする。